

天文館に新しい風景を。 鹿児島を一緒に“歩いて楽しめるまち”に

鹿児島市では、「歩いて楽しめるまちづくり推進事業」の一環として、天文館通電停前アーケード整備を進めています。

この新しいアーケードは、天文館の地名に由来し、昼は白い雲、夜は星空をイメージした訪れる人々に快適で魅力的な空間を提供します。

歩いて楽しめる
まちづくり推進事業

目標額

¥51,500,000円

— まちの魅力を「みがく」—



この事業を支えるため、皆様のご支援をお願いします

■計画概要

施行者:天文館電車通りジョイントアーケード整備実行委員会

(天文館商店街振興組合連合会、(一社)天文館みらいマネジメント)

構造・規模:鉄骨造・長さ 約30m、幅 約19m、高さ 約13m

■ベネフィット(100万円以上の場合)

市長による感謝状贈呈式

アーケード柱等への企業名記載(数十年、先着順)

などを予定

※企業版ふるさと納税でいただいた寄附については、行政から実行委員会への寄附金として事業費に充てられます。

■事業スケジュール

令和7年12月から

企業版ふるさと納税の受付開始

令和8年 4月 工事契約

令和9年 工事完成

企業の皆様へメッセージ

いづろ・天文館地区では、令和4年4月のセンテラス天文館開業などにより新たなにぎわいが生まれましたが、歩行者通行量はかつての水準に戻っていません。本アーケードの整備により、既存アーケードが全て歩行者動線につながり、中心市街地のにぎわいと回遊性の向上が図られます。

いづろ・天文館地区の更なる発展のため、ご支援を心よりお願い申し上げます。

歩いて楽しめるまち
づくり推進事業とは？



詳しくはJRF